



JASDAQ

平成 19 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 新コスモス電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 重盛 徹志
(J A S D A Q ・ コード番号 : 6 8 2 4)
問い合わせ先
取締役 管理部門担当 飯森 龍
TEL : (0 6) 6 3 0 8 - 3 1 1 2

平成 19 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の業績予想について、平成19年2月13日の第3四半期 財務・業績の概要発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想の修正等

(1) 通期(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想(A)	16,200	1,160	700
今回修正(B)	17,000	1,600	950
増減額(B-A)	800	440	250
増 減 率	4.9%	37.9%	35.7%
(ご参考)			
前期(平成 18 年 3 月期)実績	14,413	996	686

(2) 修正の理由

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想を修正いたします。

2. 平成 19 年 3 月期個別業績予想の修正等

(1) 通期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	16,500	920	550
今回修正(B)	17,300	1,290	800
増減額(B-A)	800	370	250
増減率	4.8%	40.2%	45.5%
(ご参考) 前期(平成 18 年 3 月期)実績	14,674	712	529

(2) 修正の理由

当期売上高および利益は、主力商品の販売が好調に推移したことにより、前回業績予想を上回る見込となりました。

家庭用ガス警報器においては、都市ガス用は、火災警報機能付商品の販売が順調に推移しました。住宅用火災警報器についても、昨年 6 月の消防法改正による設置義務化に伴い、販売は順調に推移しました。その結果、家庭用ガス警報器としては、当初の予想を上回る見通しとなりました。

工業用定置式ガス検知警報器においては、増設需要や更新需要が順調に推移し、当初の予想を上回る見通しとなりました。

業務用携帯型ガス検知器においても、装着型ガス検知器やマルチ型ガス検知器が好調に推移し、また、ガス器具の点検用として一酸化炭素測定器やガス漏れ探知器の販売が伸び、当初予想を上回る見通しとなりました。

その結果、売上高は当初予想を上回り 173 億円となる見込みであります。利益につきましては、経常利益は 12 億 9 千万円、当期純利益は 8 億円となる見通しです。

以 上